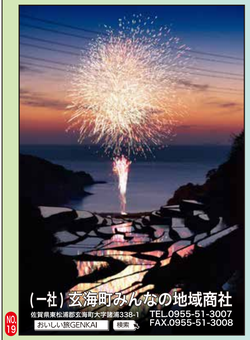


NO.1

■玄海町産業文化祭
11月中旬に玄海町町民会館、玄海町いこいの広場で開催。玄海町の農産物・玄海産和牛・魚介類等の販売。キャラクターショー・抽選会・餅まき等のイベント。芸能的作品の展示や舞台発表が行われ、子どもからお年寄りまで玄海の美味しさと楽しさを堪能できます。【玄海町】

■波戸岬 3
九州最西北端、東松浦半島に突き出た小さな岬。目の前には玄界灘が広がり、特にタlog が次ぐ時間帯の景色はオススメです。波戸岬名物　サザエのつぼ焼きもご堪能下さい。【唐津市鎮西町】

NO.2

■肥前名護屋城跡 4
天下統一を成し遂げた豊臣秀吉が、朝鮮半島や中国大陸へ出兵するため、唐津市鎮西町名護屋に築かせたのが、「肥前名護屋城」です。この朝鮮出兵のため、秀吉は全国の諸大名のほとんどを参集させ、名護屋城の周囲3km圏内に約150もの陣屋を築かせました。わずか7年余りの一大都市が誕生したこの地には、今でも城跡や陣跡が残っており、石垣や、土塁等を見学することができます。【唐津市鎮西町】

NO.3

■名護屋城跡観光案内所 TEL.0955-82-5774

NO.4

NO.5

NO.6

NO.7

NO.15

■玄海湾上温泉バレア 1
仮屋湾の絶景が広がる最高のロケーションの「玄海湾上温泉バレア」。柔らかく心地よい泉質の湯は子供からお年寄りまで安心して入浴でき、施設内には4つのプライベートを重視する家族風呂に、個室またワーキングシェアスペースに温水プールも併設。「お食事処虹ボ」では新鮮な海の幸、山の幸に地元自慢の佐賀牛を提供し、夏非ご堪能ください。【玄海町】

■茶苑 海月 2
豊臣秀吉ゆかりの名護屋城跡の一角に建てられた「茶苑 海月」は、日本庭園と数寄屋造りの建物からなる茶室です。この地は、全国から集った諸大名が茶の湯を楽しんだ場所です。今でも、石垣や周辺の陣屋跡には当時の面影を残す、自然豊かでとても風情ある場所です。散策の後、オリジナルのお抹茶と和菓子でひと休みしませんか？きっと、のんびりした時間を過ごせます。【唐津市鎮西町】

唐津市呼子町地域キャラクター
ケンちゃん サキちゃん

■呼子朝市 5
100年の歴史を誇る呼子朝市。約200mの「朝市通り」に平日は30軒、土日には40軒ほどの露店が並びます。【唐津市呼子町】

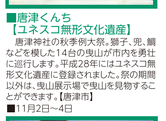
■七ツ釜遊覧船「イカ丸」 6
波の静かなときは遊覧船イカ丸に乗って一番大きな洞窟を体験し、スリルを味わえます。無数の玄武岩が海底から聳えつようにそそり立った大地を玄海の荒波が容赦なく打ち砕く様を想像してみたくなるような七つの洞窟。また、陸からの展望も情景が変わって楽しめます。【唐津市呼子町】

■唐津城 7
豊臣秀吉の家臣"寺沢志摩守広高"が慶長7年(1602年)から7年の歳月を費やして完成したと伝えられています。別名「舞鶴城」ともいわれ、桜・藤の名所でもあります。【唐津市】

■唐津神社 8
唐津神社の秋季例大祭、獅子、兜、鯛などを模した14台の曳山が市内を巡行します。平成28年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。祭の期間以外は、曳山展示場で曳山を見物することができます。【唐津市】

NO.8

■呼子大綱引
【国指定重要無形民俗文化財】
呼子町の最大行事である「呼子大綱引」は、6月の第1土曜(子供綱)、日曜日(大人綱)に行われます。これは豊臣秀吉が肥前名護屋城に陣を構えた頃、将兵の士気を鼓舞するため、加藤清正、福島正則の両陣営を東西に分け、軍船のとも綱を使って引かせたことから始まったという伝統ある祭りです。【唐津市呼子町】



■唐津くんち【ユネスコ無形文化遺産】
唐津神社の秋季例大祭、獅子、兜、鯛などを模した14台の曳山が市内を巡行します。平成28年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。祭の期間以外は、曳山展示場で曳山を見物することができます。【唐津市】

■11月2日～4日

NO.9

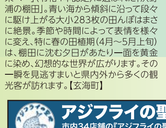
NO.17

■恋人の聖地 16
浜野浦の棚田にある「恋人の聖地」は、恋人たちが愛を語るにふさわしい場所として平成19年に認定されました。時間の移ろいとともに様々な表情を見せる景色を大切な人と見れば「何かステキなこと」が起こるかも。平成29年に行われた第3回恋人の聖地観光交流大賞2017授賞式に於いて、「浜野浦の棚田」が特別賞「審査員賞」を授与しました。【玄海町】

■玄海町次世代エネルギーパーク あすぴあ 18
玄海町次世代エネルギーパークあすぴあは、次世代を担うすべる達が様々なエネルギーを「見て、触れて直接体験できる学習の場」として、「太陽光」「風力」「水力」「バイオマス」などの様々なエネルギーについて楽しく学べる施設です。また、親子で乗って楽しめる電動カートや園内を走るロードトレインなどもあり、遊べる施設も充実しています。【玄海町】

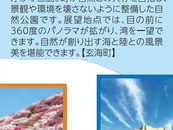
■薬用植物栽培研究所 19
約1万8千m²の敷地内に薬用植物見本園(約100種)、薬木園(約50種)、薬用植物栽培温室棟、甘草栽培温室6棟等が建っています。「甘草」を中心とした薬用植物を九州大学・長崎大学と共同で栽培研究しています。入場無料ですのでお気軽にお立ち寄りください。【玄海町】

■玄海町花火大会 17
仮屋湾の水面に映る花火は美しい玄海町の夏の風物詩で7月に玄海町いこいの広場で開催。物産販売、抽選会等のイベントなどが開催され、町内外から多くの見物客で賑わいます。【玄海町】



■浜野浦の棚田 1
「つなぐ棚田遺産～ふるさとの詩(うた)を未来へ～」(令和4年認定)に選ばれた「浜野浦の棚田」。青い海から傾斜に沿って段々に駆け上がる大小283枚の田んぼはまさに絶景。季節や時間によって表情を様々に変え、特に春の田植期(4月～5月上旬)は、棚田に沈む夕があたり一面を黄金に染め、幻想的な世界が広がります。その一瞬を見逃すまいと県内外から多くの観光客が訪れます。【玄海町】

■トリカ崎 17
玄海町の北西に位置する大型のクロや青物が釣れる磯釣りのメッカとして、釣り好きの人たちに人気のトリカ崎。大きな風力発電の風車が目印です。遊歩船も運行しており、利用することも可能です。【玄海町】



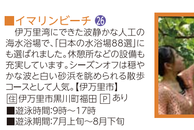
■三島公園 18
玄海国定公園内の仮屋湾にぽっかりと浮かぶ三島。町が自然との共存を目指し、景観や環境を壊さないように整備した自然公園です。展望地点では、目の前に360度のパノラマが広がり、海も一望できます。自然が創り出す海と陸との風景美を堪能できます。【玄海町】

■松浦市立埋蔵文化財センター 21
1281年(弘安4年)閏7月1日、総勢4千4百隻の船と14万人ともいわれる元軍の大半が鷹島南岸の海底に沈んだという史実のもと、鷹島周辺の海では昭和55年(1980)から調査が行われ、数多くの元寇遺物が発見されています。ガイダンス施設では、そうした海底から発見された貴重な遺物、その他考古学の資料を収集・展示しています。【松浦市】

■玄海国定公園 竹の古場公園 23
約1万本の色とりどりのツツジを植栽。また、展望台からは伊万里湾も一望できます。毎年5月5日に「竹の古場公園つつじ祭り」を開催。【伊万里市】
■見頃:5月上旬

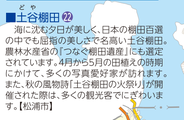
■伊万里梅園藤ノ尾 24
西九州最大級の大梅園。約24万㎡の広大な敷地内に、南高梅をはじめ数多くの梅の木があり、毎年2月下旬頃になると白く愛らしい花が満開となり、訪れた人を出迎えてくれます。また、満開の時期に合わせて「伊万里梅まつり」が盛大に行われ、多彩なイベントで盛り上がります。5月、6月には小梅、古城梅、南高梅の実を消費者のもとへ届け、さらに梅干しなどの加工品を伊万里の特産品として開発販売しています。【伊万里市】

■土谷棚田 22
海にこだわり日が美しく、日本の棚田百選の中でも屈指の美しさで名高い土谷棚田。農林水産省の「つなぐ棚田遺産」にも選定されています。4月から5月の田植えの時期にかけて、多くの写真愛好家が訪れます。また、秋の風物詩「土谷棚田の火祭り」が開催された際は、多くの観光客でにぎわいます。【松浦市】



■イマリンビーチ 26
伊万里湾にできた波静かな人工の海水浴場で、「日本の水浴場88選」にも選ばれました。休憩所などの設備も充実しています。シーズンオフは穏やかな波と白い砂浜を眺められる散歩コースとして人気。【伊万里市】
伊万里市黒川町福田 P あり
■遊泳時間:9時～17時
■遊泳期間:7月上旬～8月下旬

■いまりフルーツ狩り
みずみずしい甘さの伊万里梨とぶどうの王様・巨峰がおいしく実る伊万里市。市内には、フルーツ狩りが楽しめる観光農園があり、ご家族そろって、太陽と大地の恵みを満喫することができます。【伊万里市】
■開催期間 8月下旬～9月下旬

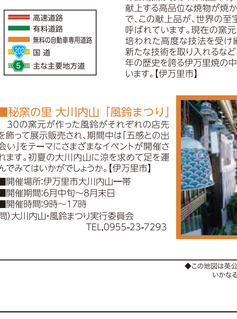


■明星桜 20
樹齢約800年以上で、伊万里でも随一の老木である一本桜。【伊万里市】
■見頃:3月下旬～4月上旬

■佐用姫像 【道の駅厳木】13
道の駅厳木に建つ、一際目を引く巨像が、同町で誕生したとの言い伝えが残る悲恋伝説で知られる松浦佐用姫の像。繊維強化プラスチック製で高さ14m、重さ2.5tのこの像は電動式のモーターで回転する仕掛けが。15分に一度はどこからでも正面を見ることができます。町のシンボルとして佐用姫が町を見渡しているようです。【唐津市】

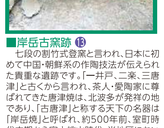
NO.13

NO.12



■秘窯の里 大川内山「風鈴まつり」
30の窯元が作った風鈴がそれぞれの店を飾って展示販売され、期間中は「五感との出会い」をテーマにさまざまなイベントが開催されます。初夏の大川内山に涼を求めて足を運んでみてはいかがでしょうか。【唐津市】
■開催場所:伊万里市大川内山一帯
■開催期間:6月中旬～8月末日
■開催時間:9時～17時
問)大川内山・風鈴まつり実行委員会
TEL.0955-23-7293

■旧高取邸 12
旧高取邸は、炭鉱王として成功した高取伊好(これよし)の邸宅で内部には能舞台や欄間などがあります。多くの建築専門家や文化庁から建物の価値を評価され、平成10年12月に国の重要文化財の指定を受けました。【唐津市】



■岸岳古窯跡 13
七段の割竹式登窯と言われ、日本に初めて中国・朝鮮系の作陶技法が伝えられた貴重な遺跡です。「一井戸、二楽、三唐津」と古くから言われ、楽入・愛陶家に尊ばれてきた唐津焼は、北波多が発祥の地であり、「古唐津」と称する天下の名器は「岸岳焼」と呼ばれ、約500年前、室町時代中期から安土桃山時代、当地区において創始されました。(国史跡)【唐津市北波多】

■志気の大シャクナゲ 14
志気の大石楠花(シャクナゲ)は樹齢約200余年(寛政年間の植付け)で一株の大きさは、高さ約5m、枝張り約3～5mの株3株、又、樹齢40年前後のものが20数株植えられています。(唐津市天然記念物)
【唐津市】 ■開花時期:4月中旬

■秘窯の里 大川内山 15
大川内山は、江戸時代佐賀藩鍋島家の御用窯がおかれ、朝廷や将軍家などへ献上する高品位な焼物が焼かれたところで、この献上品が"世界の至宝「鍋島」"と呼ばれています。現在の窯元は、藩窯で培われた高度な技法を受け継ぎながら新たな技術を取り入れるなど、350有余年の歴史を誇る伊万里焼の中心となっています。【伊万里市】

NO.10

有限会社 前田畜産南波多ミート
佐賀県伊万里市南波多町井手野下ノ原2615-1
TEL0955-20-3110 FAX0955-20-3120
E-mailcimarigyu@m2.ihn.jp https://www.maeda.sagafan.com
営業時間/10:00～17:30 店休日/毎週水曜日、他 不定休あり

NO.11

NO.16

■伊万里トンテントン祭り 7
日本三大ケンカ祭りのひとつ。伊萬里神社御幸祭で、伊万里供日(いまりくんち)とも呼ばれています。祭り最後に行われる「川落とし合戦」では、荒神輿(あらみこし)と団車(だんじり)の双方が組合ったまま川に落ち、陸に早く引き上げた方が勝ちとなります。
【伊万里市】■開催期間 10月下旬

NO.14

■伊万里・鍋島ギャラリー 23
伊万里・鍋島ギャラリーは、松浦鉄道側の伊万里駅の2階にあります。展示室の面積は約136㎡あり、市が所蔵する鍋島焼163点、古伊万里129点、その他23点を、順次、入れ替えながら展示しています。市の中心市街地にある駅の中にありながら、街の喧騒から離れ、気品ある鍋島焼や絢爛たる古伊万里の美を、ごゆっくりとお楽しみください。【伊万里市】

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは 英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345 https://wowmap.jp
◆2023年11月1日調整 KI:2684 2023.11
◆この地図は英公社株式会社(仮種所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。